

5. ご依頼を決意されたのは、どのような理由からでしょうか。

子どもの進学問題、生活費や教育費の不足、借入では返済がきつく直しに
本人が悩みを投じているので、肉体的にも精神的にも限界でした。

母の頼りがせつないうちに、「新しい年を自分の再生元年にしたい」という
希望をもって、勇気を出して相談の依頼を決意しました。

6. 申立準備はいかがでしたでしょうか。(準備期間・事務員の対応・資料の収集で困難で
あったもの・その他お気づきになったこと等)

毎月の収支報告や通帳のコピー、遠い過去に土間の借入金、借入状況で
思い出しながら資料にしていることは、やはり大変でした。自分でも言いたい
思いがたつた、要求した資料を探するのに時間が及ぶようになりました。でも
専ら担当のサキが、いつもほかほかと電話対応して下さい、何事も確認して、
確認したりしても、嫌がらずに教えて下さったので助かりました。

7. 免責審尋や債権者集会、管財人・個人再生委員との面接はいかがでしたでしょうか。

やはり弁護士と管財人の方とお会いする時は楽しかったです。

でも、私の不安を解消する事は言えず、きちんと法に基づき、又私の立場を
理解しようと努めて下さいましたので、信頼する事が出来ました。

債権者集会では、管財人の先生が、私の金と代弁して語って下さったことか
ととてもうれしくて涙が出していました。

8. ご依頼前と現在を比較して、生活状況に変化はございましたでしょうか。

前を向いて生きていく事が出来たように感じました。

借入が解消されたという解放感ももちろんありますが、それ以上に
自分の人生、今度こそしっかり自分の足で歩いていこう! という強い意志のおかげ
私の中に生かれています。お屋敷や生活、人生に対して、再スタートという意気持ちは
自分の性格、人格まで変えてくれたように思います。それ笑うように感じました。

9. 弁護士費用はどのようにご準備されましたか。また、費用額についてはどのような印象をお持ちになりましたか。

相談する時は、費用などの情報はまったくわからず、いったいいくら必要かどう思出でよいかもわかりませんでした。ただ「相談料が無料」であったことは結果 私の救いにつながりました。毎月の返済をとりかえしてまたここを思い、料金の分割というシステムはありがたい事でした。

10. 以上の他、債務整理手続や当事務所等についてお気づきの点がございましたら、何なりとお申し出ください。

相談依頼を決定する時、インターネットで評判を検索して調べました。「担当が変わって内容が伝わりづらい」とあったのですが、実際に終了するまで、このことで困ったことは一度もありませんでした。むしろ、自分の案件が進むごとに違う案件の方になっていくことで進んでいることが理解できるとし、あくまでも「主眼とした年絶をふんで準備を完成させる」という目的がはっきりしてよかったです。心情や感情に配慮してくれるものは、やはりだけスルーの方が私の場合はよかったです。

11. 皆様と同じように借入でお困りの方や、債務整理を検討されたけれども依頼を躊躇されている方がいらっしゃいます。そのような方に向けて、メッセージをひとつお願いいたします。

人間が社会生活を行う上では大抵が失敗ですが、そのことで失敗をすることは決して悪いことだと思いません。そしてそれが人生を良くも悪くも大きく変えてしまいます。自分の失敗をさらけ出すことは、勇気がいるかもしれませんが、一方自分の人生をやり直すチャンスがもたらす重さの意味にあります。前を向いて歩ける喜びをもう一度手にしてみたい。お役に支障なく人生をとり戻すチャンスだと思えます。

ご協力ありがとうございました。

依頼者の皆様が素晴らしい人生を送られることを心よりお祈り申し上げます。

今後も当事務所がお力添えできることがございましたら、お気軽にお問合せくださいませ。